

## 基本目標 3

# 子どもの笑顔があふれるまちへ

- 施策の方向① 出会いの場を創出し、結婚の希望をかなえる ・ 42
- 施策の方向② 出産、子育てしやすい環境の整備 ・ ・ ・ ・ ・ 45
- 施策の方向③ のびのび学ぶ教育環境の整備 ・ ・ ・ ・ ・ 55

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な施策の方	①. 出会いの場を創出し、結婚の希望をかなえる				
	施策番号	1. 結婚を希望する人の縁を結ぶ		事業開始年度	平成27年度			
	事業	出会いの場創出		担当局・部名	市民部			
予算事業		社会福祉総務関係費2		担当課・係名	市民課 コミュニティ係			
目的 (何をどうしたいのか)		市民の結婚活動の支援及び出会いの場を創出する活動等への支援を行うことで、結婚を希望する市民の婚姻の増加を促す。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		○結婚相談員を委嘱、定期的に結婚相談所を開設し、結婚に関する相談を受け結婚希望者を繋ぐ。(相談員2名、任期2年) ○近隣五市結婚相談員事務連絡会議により、婚活に係る連携及び情報交換を行う。 ○H27年度実施の婚活イベントを踏まえ、婚活イベント実施のあり方を検討し、富津市にあった出会いの場の創出を図る。						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成27年度	1,903	○結婚相談 毎週火曜 13:00~16:00 開設 ○近隣五市結婚相談員事務連絡会議 2カ月に1回開催。 ○婚活支援事業 (H26年度繰越事業) 地域活性化・地域住民生活等緊急支援事業(地方創生先行型) 交付金 1,629,612円 業務委託により市内観光施設を会場として実施。						
平成28年度	275	○結婚相談 毎週火曜 13:00~16:00 開設 月1回の日曜相談の開設実施。 婚活イベントの開催(協力)方法の検討 ○近隣五市結婚相談員事務連絡会議 2カ月に1回開催。						
平成29年度	275	○結婚相談 毎週火曜 13:00~16:00 開設 月1回の日曜相談の開設の評価、あり方の検討、実施。 婚活イベントの開催又は地域・民間の婚活イベントへの協力 ○近隣五市結婚相談員事務連絡会議 2カ月に1回開催。						
平成30年度	275	○結婚相談 毎週火曜 13:00~16:00 開設 月1回の日曜相談の開設の評価、あり方の検討、実施。 婚活イベントの開催又は地域・民間の婚活イベントへの協力 ○近隣五市結婚相談員事務連絡会議 2カ月に1回開催。						
平成31年度	275	○結婚相談 毎週火曜 13:00~16:00 開設 月1回の日曜相談の開設の評価、あり方の検討、実施。 婚活イベントの開催又は地域・民間の婚活イベントへの協力 ○近隣五市結婚相談員事務連絡会議 2カ月に1回開催。						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳 (単位: 千円)	国県支出金	1,630						
		国県支出金の内容 地方創生先行型交付金						
	地方債							
	その他特財	その他特財の内容						
一般財源	273	275	275	275	275			
事業目標	成果目標 (指標設定理由等)	結婚相談、婚活イベント等におけるカップル成立数とする。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		カップル成立数	件	6	6	10	15	20
総合戦略 の目標値	婚姻件数(千葉県健康福祉指導課「人口動態調査」)							
	26年度	27年度	28年度	29年度	30・31年度			
	162				162以上			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	①. 出会いの場を創出し、結婚の希望をかなえる				
	施策番号	1. 結婚を希望する人の縁を結ぶ		事業開始年度	平成13年度			
	事業	市民参画イベントの実施【新規】		担当局・部名	教育部			
予算事業		ふれあいスポーツフェスタ事業		担当課・係名	生涯学習課 スポーツ振興係			
目的 (何をどうしたいのか)		市民の手づくりによる、新しい発想と視点のもと富津市ふれあいスポーツフェスタを実施することにより、市民の憩い、出会いの場の創出と健康づくり、体力づくりを図る。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		<ul style="list-style-type: none"> <li>●ふれあいスポーツフェスタ実行委員会(平成28年度12団体18名に委嘱) 8回開催 * 日程・会場・競技種目等・参加賞等・スケジュール・会場内設営を検討し決定。</li> <li>●体育の日 ふれあいスポーツフェスタ開催</li> </ul>						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成 27 年度	484	実行委員会8回開催 ●ふれあいスポーツフェスタ2015開催 H27.10.12 ウォーキング教室、ロコモ対策・ストレッチ、体力測定、ストラックアウト、キックターゲット、ドッジボール、輪投げ、玉入れ、100m・800m・1500m・4×100mR、連合婦人会踊り、和太鼓演奏						
平成 28 年度	800	実行委員会8回開催予定 ●ふれあいスポーツフェスタ2016開催 H28.10.10予定						
平成 29 年度	800	実行委員会8回開催予定 ●ふれあいスポーツフェスタ2017開催予定						
平成 30 年度	800	実行委員会8回開催予定 ●ふれあいスポーツフェスタ2018開催予定						
平成 31 年度	800	実行委員会8回開催予定 ●ふれあいスポーツフェスタ2019開催予定						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位: 千円)	国県支出金	国県支出金の内容						
	地方債							
	その他特財	その他特財の内容						
	一般財源	484	800	800	800	800		
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	スポーツフェスタ参加者数が増加することで、出会いの機会の増加につながることから参加者数とする。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		参加者数	人	2,780	3,000	3,000	3,000	3,000
総合戦略 の目標値	婚姻件数(千葉県健康福祉指導課「人口動態調査」)							
	26年度	27年度	28年度	29年度	30・31年度			
	162				162以上			

総合戦略実行計画書									
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	①. 出会いの場を創出し、結婚の希望をかなえる					
	施策番号	1. 結婚を希望する人の縁を結ぶ			事業開始年度	平成28年度			
	事業	市民参画イベントの実施【新規】			担当局・部名	建設経済部			
予算事業		観光・しごと・移住推進プロジェクト			担当課・係名	商工観光課 農林水産課			
目的 (何をどうしたいのか)		多くの人が集うイベントを実施することにより、出会いの場を創出する。							
事業全体の内容 (手段、手法など)		NPO法人オール富津情報交流センターが実施するイベント（農業、漁業体験等の体験型イベント）との連携及び集客イベントの実施や共催の際、出会いにつながるプログラムを含めるよう検討する。							
年度別事業内容									
年度	事業費 (千円)	事業内容							
平成27年度									
平成28年度	4,000	○NPO法人オール富津情報交流センターが実施するイベントとの連携 ・農業、漁業体験 ○集客イベントにおける出会いにつながるプログラムの検討 ○富津市観光協会、富津、大佐和、天羽各支部で開催するイベントでの出会いにつながるプログラムの検討を依頼							
平成29年度	0	○NPO法人オール富津情報交流センターが実施するイベントとの連携 ・農業、漁業体験 ○集客イベントにおける出会いにつながるプログラムの検討及び実施又は協力 ○富津市観光協会、富津、大佐和、天羽各支部で開催するイベントでの出会いにつながるプログラムの検討及び実施を依頼							
平成30年度	0	○NPO法人オール富津情報交流センターが実施するイベントとの連携 ・農業、漁業体験 ○集客イベントにおける出会いにつながるプログラムの検討及び実施又は協力 ○富津市観光協会、富津、大佐和、天羽各支部で開催するイベントでの出会いにつながるプログラムの検討及び実施を依頼							
平成31年度	0	○NPO法人オール富津情報交流センターが実施するイベントとの連携 ・農業、漁業体験 ○集客イベントにおける出会いにつながるプログラムの検討及び実施又は協力 ○富津市観光協会、富津、大佐和、天羽各支部で開催するイベントでの出会いにつながるプログラムの検討及び実施を依頼							
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金		4,000						
	地方債	国県支出金の内容 地方創生加速化交付金							
	その他特財								
	一般財源	0	0	0	0	0			
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	NPO法人オール富津情報交流センターが実施するイベントにおけるカップル成立数。							
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
		カップル成立数	組		6	10	15	20	
総合戦略 の目標値	婚姻件数（千葉県健康福祉指導課「人口動態調査」）								
	26年度	27年度	28年度	29年度	30・31年度				
	162				162以上				

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	②. 出産、子育てしやすい環境の整備				
	施策番号	1. 切れ目のない子育て支援の実施		事業開始年度	平成27年度			
	事業	子育て窓口一本化【新規】 利用者支援事業【新規】		担当局・部名	健康福祉部			
予算事業		児童福祉関係費、子ども・子育て支援事業		担当課・係名	子育て支援課 子ども家庭係			
目的 (何をどうしたいのか)		子育てに関する教育・保育・保健等のサービスを実施する部署が更に連携し、また、子どもやその保護者等の選択に基づき、子育て支援を円滑に利用し必要な支援が行えるよう、市民にとって切れ目のない相談対応を可能とすることで、子育て支援の満足度を高める。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		改正母子保健法で市町村が設置に努めることとされた子育て世代包括支援センターを含め、市民の希望にあった相談体制を検討するとともに、窓口の環境整備だけでなく、窓口のPR、相談につながるきっかけや相談方法など、相談がしやすくなるようソフト面の改善にも取り組む。 また、子どもやその保護者等の身近な場所で、教育・保育・保健等の子育て支援の情報提供及び相談、助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施するとともに、利用を待つ支援だけでなく、地域支援活動やアウトリーチ型の支援を検討する。						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成27年度	0							
平成28年度	0	○庁内情報システムにおいて、子ども情報カテゴリーの新設 ○「子育て支援ガイド」を市ホームページで公開 ○市の子育て相談体制について、当事者のニーズ調査 ○子育て世代包括支援センターの検討						
平成29年度	0	○「子育て支援ガイド」を市ホームページで公開 ○窓口一本化方策及び子育て世代包括支援センターの検討						
平成30年度	5,000	○「子育て支援ガイド」を市ホームページで公開 ○子育て世代包括支援センターの整備 2,000千円 ○子育て世代包括支援センターにおいて母子保健型の利用者支援を実施 3,000千円						
平成31年度	3,000	○子育て世代包括支援センターにおいて母子保健型の利用者支援を実施 3,000千円						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金	0	0	0	3,333	2,000		
		国県支出金の内容						
	地方債	0	0					
	その他特財	0	0					
		子ども・子育て支援交付金						
一般財源		0	0	0	1,667	1,000		
その他特財の内容								
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	子育てに関する不安や悩みについての相談対応満足度 (市窓口、子育て支援センター等でのアンケート)						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	25年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		対応に満足と答えた人の割合	%	-	30	35	45	50
総合戦略 の目標値	子育て支援の満足度(子ども・子育て支援事業計画策定に伴う子育て世帯ニーズ調査H25⇒H30)							
		25年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
		7%				30%		

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	②. 出産、子育てしやすい環境の整備				
	施策番号	1. 切れ目のない子育て支援の実施		事業開始年度	平成27年度			
	事業	ファミリーサポートセンター事業【新規】		担当局・部名	健康福祉部			
予算事業		子ども・子育て支援事業		担当課・係名	子育て支援課 子ども家庭係			
目的 (何をどうしたいのか)		子育てを手助けしてほしい人と子育てを手助けしたい人を繋げ、子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援など、安心して子育てができる環境を整備する。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		子育てに係る地域の相互援助活動のコーディネート機能を有するファミリーサポートセンター運営に要する経費を、事業主体である富津市社会福祉協議会に対し補助する。 また、本事業を積極的に活用してもらうため、事業のPR、新規入会を促進する。						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成27年度	1,826	○ファミリーサポートセンター運営経費の補助 H26繰越・地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）10/10						
平成28年度	2,000	○ファミリーサポートセンター運営経費の補助 ○ファミリーサポートセンター事業のPR、新規入会促進						
平成29年度	2,000	○ファミリーサポートセンター運営経費の補助 ○ファミリーサポートセンター事業のPR、新規入会促進						
平成30年度	2,000	○ファミリーサポートセンター運営経費の補助 ○ファミリーサポートセンター事業のPR、新規入会促進						
平成31年度	2,000	○ファミリーサポートセンター運営経費の補助 ○ファミリーサポートセンター事業のPR、新規入会促進						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金	1,826	1,332	1,332	1,332	1,332		
		国県支出金の内容 地方創生先行型交付金・子ども・子育て支援交付金						
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他特財	0	0	0	0	0		
		その他特財の内容						
一般財源		0	668	668	668	668		
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	子育てを地域で支えあうことへの理解が進み、子育てについて手助けが必要な人と手助けをしたい人がつながることから、会員の登録数とする。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		会員登録数	人	0	100	100	100	100
総合戦略 の目標値	子育て支援の満足度(子ども・子育て支援事業計画策定に伴う子育て世帯ニーズ調査H25⇒H30)							
	25年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
	7%				30%			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	②. 出産、子育てしやすい環境の整備				
	施策番号	1. 切れ目のない子育て支援の実施		事業開始年度	平成18年度			
	事業	放課後児童クラブの充実		担当局・部名	健康福祉部			
予算事業		子ども・子育て支援事業		担当課・係名	子育て支援課 子ども家庭係			
目的 (何をどうしたいのか)		保護者が仕事等により日中家庭にいない小学校に就学している児童に対し、健全な居場所を提供する。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		<p>保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、放課後等に生活の場を与える。 補助基準額</p> <p>1 開設日数250日以上1クラブ当たり年額  (1) 年間平均児童数19人以下 1,424,000円－(19人－児童数)×26,500円  (2) 年間平均児童数20人から35人まで 3,706,000円－(36人－児童数)×26,000円  (3) 年間平均児童数36人から45人まで 3,706,000円  (4) 開設日数加算 (年間開設日数－250日)×15,000円  (5) 長時間開設加算 1日8時間を超える時間の年間平均時間数×131,000円</p> <p>2 開設日数200日から249日までの1クラブ当たり年額  (1) 年間平均児童数19人以下 945,000円  (2) 年間平均児童数20人以上 2,267,000円</p>						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成 27 年度	10,285	○クラブ運営主体4クラブに対し、運営に要する経費の一部を助成した。 青木遊輝塾(青堀小学校区) いいのこどもクラブ(飯野小学校区) あそび塾(大貫小学校区) さぬキッズ(佐貫小学校区)						
平成 28 年度	29,878	○クラブ運営主体5クラブに対し、運営に要する経費の一部を助成する。 青木遊輝塾(青堀小学校区) いいのこどもクラブ(飯野小学校区) あそび塾(大貫小学校区) さぬキッズ(佐貫小学校区) 青堀保育園(青堀小学校区)						
平成 29 年度	37,602	○クラブ運営主体7クラブに対し、運営に要する経費の一部を助成する。 青木遊輝塾(青堀小学校区) いいのこどもクラブ(飯野小学校区) あそび塾(大貫小学校区) さぬキッズ(佐貫小学校区) 青堀保育園(青堀小学校区) ○富津地区1、天羽地区1新設						
平成 30 年度	41,464	○クラブ運営主体8クラブに対し、運営に要する経費の一部を助成する。 青木遊輝塾(青堀小学校区) いいのこどもクラブ(飯野小学校区) あそび塾(大貫小学校区) さぬキッズ(佐貫小学校区) 青堀保育園(青堀小学校区) ○富津地区1、天羽地区1・大佐和地区1新設						
平成 31 年度	49,188	○クラブ運営主体10クラブに対し、運営に要する経費の一部を助成する。 青木遊輝塾(青堀小学校区) いいのこどもクラブ(飯野小学校区) あそび塾(大貫小学校区) さぬキッズ(佐貫小学校区) 青堀保育園(青堀小学校区) ○富津地区1、天羽地区1、大佐和地区1・富津地区1、天羽地区1新設						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳 (単位: 千円)	国県支出金	7,829	18,580	25,068	27,642	32,792		
		国県支出金の内容						
	地方債	0	0					
	その他特財	0	0					
	子ども・子育て支援交付金							
	一般財源	2,456	11,298	12,534	13,822	16,396		
	その他特財の内容							
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	全小学校区(全11学区)で放課後児童クラブを利用できる環境を整備する。また、通学小学校区に未設置であっても、送迎サービス等により放課後の居場所が確保する。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		利用可能小学校区数	区	4	5	7	8	10
総合戦略 の目標値	子育て支援の満足度(子ども・子育て支援事業計画策定に伴う子育て世帯ニーズ調査H25⇒H30)							
	25年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
	7%				30%			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	②. 出産、子育てしやすい環境の整備				
	施策番号	2. 切れ目のない子育て支援の実施		事業開始年度	平成27年度			
	事業	子育てノート「すこやか」事業		担当局・部名	健康福祉部			
予算事業		子育て世帯応援事業		担当課・係名	子育て支援課 子ども家庭係			
目的 (何をどうしたいのか)		子育て世帯の心理的な負担を軽減し、子育て環境の増進を図る。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		<p>子どもに係る情報（子どもの成長や発達の記録・医療や相談の記録など）を記録し、適切な支援につなげるための子育てノート「すこやか」の作成。</p> <p>配布方法：1歳6ヶ月健診時に受診者全員に配布</p> <p>次回更新時には相談やケアプランを作成する場合等に活用できるような内容に検討する。</p>						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成27年度	795	ファイル印刷						
平成28年度	0	1歳6ヶ月健診時に受診者に配布						
平成29年度	795	1歳6ヶ月健診時に受診者に配布 健診等での活用 内容を検討し、改訂版発行						
平成30年度	0	1歳6ヶ月健診時に受診者に配布 健診等での活用						
平成31年度	0	1歳6ヶ月健診時に受診者に配布 健診等での活用						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金	795	0	0	0	0		
		国県支出金の内容						
	地方債	地方創生先行型交付金						
		0	0	0	0	0		
その他特財	地方創生先行型交付金							
	0	0	0	0	0			
一般財源	0	0	0	0	0			
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	子どもの発達段階ごとにファイルが活用され、必要なサポートにつなげることができる。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		配布を受けた子どもの ファイル活用率	%	0	5	10	20	30
総合戦略 の目標値	子育て支援の満足度(子ども・子育て支援事業計画策定に伴う子育て世帯ニーズ調査H25⇒H30)							
	25年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
	7%				30%			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	②. 出産、子育てしやすい環境の整備				
	施策番号	2. 切れ目のない子育て支援の実施		事業開始年度	平成27年度			
	事業	チャイルドシート貸付事業		担当局・部名	健康福祉部			
予算事業		子育て世帯応援事業		担当課・係名	子育て支援課 子ども家庭係			
目的 (何をどうしたいのか)		子育て世帯の経済的な負担を軽減し、子育て環境の増進を図る。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		6歳未満の乳幼児を監護する者に対し、無料でチャイルドシート等を貸し出す。						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成 27 年度	446	チャイルドシート 12台・ジュニアシート 5台を購入						
平成 28 年度	0	富津市社会福祉協議会に貸出（メンテナンス管理含む）業務を委託						
平成 29 年度	0	富津市社会福祉協議会に貸出（メンテナンス管理含む）業務を委託						
平成 30 年度	0	富津市社会福祉協議会に貸出（メンテナンス管理含む）業務を委託						
平成 31 年度	0	富津市社会福祉協議会に貸出（メンテナンス管理含む）業務を委託						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金	446	0	0	0	0		
		国県支出金の内容 地方創生先行型交付金						
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他特財	0	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0	0		
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	子育て世帯の経済的負担が緩和されたことを計る。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		家計に与える影響額（貸 出台数×平均単価）	円	0	-	-	-	-
総合戦略 の目標値	子育て支援の満足度(子ども・子育て支援事業計画策定に伴う子育て世帯ニーズ調査H25⇒H30)							
	25年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
	7%				30%			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	②. 出産、子育てしやすい環境の整備				
	施策番号	2. 出産、子育て情報の発信強化		事業開始年度	平成25年度			
	事業	子育て情報サイト「イクトモ」周知、充実		担当局・部名	健康福祉部			
予算事業		児童福祉関係費		担当課・係名	子育て支援課 子ども家庭係			
目的 (何をどうしたいのか)		子育てに関わる者が必要とする情報やサービスへのアクセスが良くなることにより、子育てに対する不安・負担感を軽減する。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		従来の情報発信では届かなかった層に、必要な情報をいかに届けるか、内容及び方策を検討し、具体化する。 一方的な情報の流れではなく、どんな情報が必要とされているのか、把握できるよう双方向の流れも具体化する。						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成27年度	0	○イクトモ 発信						
平成28年度	0	○市ホームページ (HP)の子育て情報ページ及び「イクトモ」 公開情報の充実						
平成29年度	700	○子育て当事者の情報提供に対する意見の把握 ○市HPの子育て情報ページ及び「イクトモ」への誘導方策の検討、実施 ○市HPの子育て情報ページ及び「イクトモ」 公開情報の充実 ○子育て支援メール配信サービスの利用						
平成30年度	700	○子育て当事者の情報提供に対する意見の把握 ○市HPの子育て情報ページ及び「イクトモ」への誘導方策の実施 ○市HPの子育て情報ページ及び「イクトモ」 公開情報の充実 ○子育て支援メール配信サービスの利用						
平成31年度	700	○子育て当事者の情報提供に対する意見の把握 ○市HPの子育て情報ページ及び「イクトモ」への誘導方策の実施 ○市HPの子育て情報ページ及び「イクトモ」 公開情報の充実 ○子育て支援メール配信サービスの利用						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金	0	0	0	0	0		
	国県支出金の内容							
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他特財	0	0	0	0	0		
その他特財の内容								
一般財源	0	0	700	700	700			
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	潜在の子育て支援事業未利用者の利用希望の叶えるため、そのきっかけとなる情報発信ページの閲覧数とする。 (情報の周知 → 認知 → 関心を持つ → 利用希望の増)						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		「イクトモ」及び市HP子育て支援課該当ページビュー数	回	42,000	43,000	48,000	50,000	52,000
総合戦略 の目標値	「イクトモ」ホームページの閲覧回数 (H26⇒H31)							
	26年度	27年度	28年度・29年度	30年度	31年度			
	8,032				10,000			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	②. 出産、子育てしやすい環境の整備				
	施策番号	2. 出産、子育て情報の発信強化		事業開始年度				
	事業	病院情報の発信【新規】		担当局・部名	健康福祉部			
予算事業				担当課・係名	健康づくり課 健康づくり係			
目的 (何をどうしたいのか)		市ホームページに富津市内の医療機関についてを掲載、病院情報を得やすいように改良を重ね、利用時の利便を図る。 また、子育てに関する情報を発信する「イクトモ」についても同様に活用し、情報発信する。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		他市や民間の情報発信手法を参考にし、医療機関名、診療科目だけではなく、他の事項についてもわかりやすいように作成していく。 リンク先についても追加や変更をしながら、利用者にとってわかりやすいホームページにする。						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成 27 年度	0	○市ホームページの富津市内医療機関情報の掲載 ○富津市子ども応援サイト「イクトモ」の活用						
平成 28 年度	0	○市ホームページの富津市内医療機関情報の掲載 ○富津市子ども応援サイト「イクトモ」の活用 ○他市の情報等調査及び形式、内容修正の検討及び更新						
平成 29 年度	0	○市ホームページの富津市内医療機関情報の掲載 ○富津市子ども応援サイト「イクトモ」の活用 ○他市の情報等調査及び形式、内容修正の検討及び更新						
平成 30 年度	0	○市ホームページの富津市内医療機関情報の掲載 ○富津市子ども応援サイト「イクトモ」の活用 ○他市の情報等調査及び形式、内容修正の検討及び更新						
平成 31 年度	0	○市ホームページの富津市内医療機関情報の掲載 ○富津市子ども応援サイト「イクトモ」の活用 ○他市の情報等を調査し、形式、内容修正の検討及び更新						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金	0	0	0	0	0		
		国県支出金の内容						
	地方債							
	その他特財	その他特財の内容						
	一般財源	0	0	0	0	0		
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	閲覧により必要な情報を取得することから、市ホームページにおける当該ページのアクセス数、前年比5%増とする。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		医療機関一覧へのアクセス数	回	761	800	839	881	925
総合戦略 の目標値	「イクトモ」ホームページの閲覧回数 (H26⇒H31)							
	26年度	27年度	28年度・29年度	30年度	31年度			
	8,032				10,000			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	②. 出産、子育てしやすい環境の整備				
	施策番号	3. 子どもや子育て世帯が集まる場づくり		事業開始年度	平成27年度			
	事業	ワークショップの開催【新規】		担当局・部名	健康福祉部			
予算事業		児童福祉関係費		担当課・係名	子育て支援課 保育係			
目的 (何をどうしたいのか)		子育て中の親子が集まりたいと思う環境を子育て世帯が検討・整備するワークショップを開催することで、地域の子育て世代親子の交流を促進する。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		現在、子育て支援課で管理している児童遊園地や子どもの遊び場を利用し、行政区程度の範囲ごとにワークショップを開催する。 交流の場の位置や設備等について検討し、改善する。						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成 27 年度	0	○事業計画の検討						
平成 28 年度	0	○児童遊園地及び子どもの遊び場の現状確認と課題整理（地域住民への聞き取り等） ○候補地の選定						
平成 29 年度	0	○ワークショップの開催（実施内容の検討） ・地域の人たちが行きたいと思う場所について ・必要な機能等について						
平成 30 年度	0	○ワークショップの開催（実施内容の決定） ・前年度の検討事項に基づく改善事業について						
平成 31 年度	1,000	○改善等事業実施						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金	0	0	0	0	0		
	国県支出金の内容							
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他特財	0	0	0	0	0		
		その他特財の内容						
一般財源		0	0	0	0	1,000		
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	子どもや子育て世帯が集まる場に改善された場の数 2カ所 (総合戦略の目標値と同じ)						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		改善箇所数	箇所	0	0	0	0	2
総合戦略 の目標値	ワークショップにより改善、充実した場の数 (H27⇒H31)							
	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
	0				2			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	②. 出産、子育てしやすい環境の整備				
	施策番号	3. 子どもや子育て世帯が集まる場づくり		事業開始年度	平成22年度			
	事業	子育て支援センター事業		担当局・部名	健康福祉部			
予算事業		子ども・子育て支援事業		担当課・係名	子育て支援課 子ども家庭係			
目的 (何をどうしたいのか)		子育て中の保護者の子育てに関する不安が解消され、子どもを健やかに育てることができる。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		子育て中の親子の交流イベント、子育て相談、講習会、情報提供を行っている事業者に対し、運営費の一部を助成する。						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成27年度	13,952	○地域子育て支援センターを運営する2事業者に対し、運営経費の一部を助成した。 ・あおほり子育てサロン（青堀保育園）・もうひとつのお家（和光保育園）						
平成28年度	14,906	○地域子育て支援センターを運営する2事業者に対し、運営経費の一部を助成する。 ・あおほり子育てサロン（青堀保育園）・もうひとつのお家（和光保育園）						
平成29年度	22,359	○地域子育て支援センターを運営する3事業者に対し、運営経費の一部を助成する。 ・あおほり子育てサロン（青堀保育園）・もうひとつのお家（和光保育園） ○富津地区1か所新設						
平成30年度	29,812	○地域子育て支援センターを運営する4事業者に対し、運営経費の一部を助成する。 ・あおほり子育てサロン（青堀保育園）・もうひとつのお家（和光保育園） ○富津地区H29新設分・天羽地区1か所新設						
平成31年度	29,812	○地域子育て支援センターを運営する5事業者に対し、運営経費の一部を助成する。 ・あおほり子育てサロン（青堀保育園）・もうひとつのお家（和光保育園） ○富津地区H29新設分・天羽地区H30新設分						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金	9,300	9,936	14,906	19,874	19,874		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他特財	0	0	0	0	0		
	一般財源	4,652	4,970	7,453	9,938	9,938		
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	多くの子育て世帯が集うことで交流が生まれることから、子育て支援センターの利用者数とする。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		子育て支援センターの利用者数	人	7,318	7,400	10,900	14,000	14,000
総合戦略 の目標値	子育て支援の満足度(子ども・子育て支援事業計画策定に伴う子育て世帯ニーズ調査H25⇒H30)							
	25年度	27年度	28年度	29年度	30年度			
	7%				30%			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	②. 出産、子育てしやすい環境整備				
	施策番号	4. 子どもの安全の確保		事業開始年度	平成17年度			
	事業	子ども110番の家、地域子ども見守り隊		担当局・部名	教育部			
予算事業		事務事業のみ		担当課・係名	学校教育課 学務係			
目的 (何をどうしたいのか)		子どもたちが安心して登下校ができ、安全に日常生活を過ごすことができるようにする。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 犯罪等の被害に遭うおそれがある子どもの避難場所として、助けを求める子どもの保護及び警察に通報する「子ども110番の家」について、家庭及び事業者等の協力を求め、市内児童・生徒数に対する協力者の割合を増やすことにより地域における安全の確保を図る。</li> <li>○ 市内小・中学校の運営である「地域子ども見守り隊」の活動内容を把握し、学校と連携しながら、登下校時の見守り活動やパトロール活動を充実させる。「地域子ども見守り隊」の活動に賛同する地域住民を増やし、子どもたちをより多くの目で見守る。</li> <li>○ 地域における不審者情報等、子どもの安全に係わる情報の積極的な提供など、子ども達を犯罪被害等から守るための取り組みを推進する。また、保護者・学校・地域の人たちの「地域の子どもたちは地域で守る」という防犯意識を向上させる。</li> <li>○ 子どもたちが、危険に遭遇した場合に自ら回避できるよう、子ども達自身に事件や事故から身を守るための防犯知識を身につけさせるため、学校で体験学習をすると共に、日頃から「子供110番の家」の確認やブザー等防犯器機の携帯を推進する。</li> <li>○ 「子ども110番の家」や「地域子ども見守り隊」の活動は、学校毎に特色があるため、優良事例を共有し、各活動の充実を図る。</li> </ul>						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成27年度	0	○子ども110番の家、地域子ども見守り隊及び学校の安全活動等の活動に係る各学校の優良な取組の共有 ・地域子ども見守り隊へのお礼の言葉を伝える（青堀小） ○各学校と連携した、子ども110番の家等の活動の周知・募集活動の強化 ○市内小・中学校における子どもに防犯知識を身につけさせるための体験学習の実施						
平成28年度	0	○子ども110番の家、地域子ども見守り隊及び学校の安全活動等の活動に係る各学校の優良な取組の共有 ○各学校と連携した、子ども110番の家等の活動の周知・募集活動の強化 ○市内小・中学校における子どもに防犯知識を身につけさせるための体験学習の実施						
平成29年度	0	○子ども110番の家、地域子ども見守り隊及び学校の安全活動等の活動に係る各学校の優良な取組の共有 ○各学校と連携した、子ども110番の家等の活動の周知・募集活動の強化 ○市内小・中学校における子どもに防犯知識を身につけさせるための体験学習の実施						
平成30年度	0	○子ども110番の家、地域子ども見守り隊及び学校の安全活動等の活動に係る各学校の優良な取組の共有 ○各学校と連携した、子ども110番の家等の活動の周知・募集活動の強化 ○市内小・中学校における子どもに防犯知識を身につけさせるための体験学習の実施						
平成31年度	0	○子ども110番の家、地域子ども見守り隊及び学校の安全活動等の活動に係る各学校の優良な取組の共有 ○各学校と連携した、子ども110番の家等の活動の周知・募集活動の強化 ○市内小・中学校における子どもに防犯知識を身につけさせるための体験学習の実施						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金	国県支出金の内容						
	地方債							
	その他特財	その他特財の内容						
	一般財源							
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	市内の児童・生徒数が減少する中でも安全を確保できる数を確保することが求められることから、児童生徒数に対する「子ども110番の家」の協力軒数の割合及び「域子ども見守り隊」の隊員数の割合とする。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		子ども110番の家の協力軒数の割合	%	13	14	15	16	17
	地域子ども見守り隊員数の割合	%	25	26	27	28	29	
総合戦略 の目標値	自分の地域の良さが回答できる子どもの割合（子どもへのアンケート調査）							
	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
					60%			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	③. のびのび学ぶ教育環境の整備				
	施策番号	1. 地域の特色ある教育による、ふるさとに愛着を持つ子供の育成	事業開始年度	昭和54年度				
	事業	富津の自然、歴史、社会の豊かさ活用事業	担当局・部名	教育部				
予算事業		教職員研修推進事業、社会科副読本編成事業	担当課・係名	教育センター				
目的 (何をどうしたいのか)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員に「富津市の特色の理解」を促す研修を実施し、指導の向上を図る。</li> <li>・社会科副読本「わたしたちの富津市」を編集・発行し、児童の市への理解・興味・関心を高める。</li> </ul>						
事業全体の内容 (手段、手法など)		<ul style="list-style-type: none"> <li>○初任者、若年層職員を中心に富津市の歴史や風土等を学ぶ講義・実地研修の機会を設けることで理解を促進し、教授内容の質を高めることにより、児童生徒の市への興味・関心を高める。</li> <li>○社会科副読本「わたしたちの富津市」の編集・改訂・発行を行っている。小3・4年社会科授業での使用を通して、児童の市に対する理解・興味・関心の促進を図る。</li> </ul>						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成 27 年度	2,250	○4月社会科副読本「わたしたちの富津市」（以下「副読本」）を各学校へ配布・309冊 ○5月研修講座 開設講座の決定・講師依頼 第1回副読本編集会議 ○7月研修講座希望者の募集 第2回副読本編集会議 ○8月研修講座の実施 ○9月第3回副読本編集会議 ○11月第4回副読本編集会議 ○3月副読本発注・製本						
平成 28 年度	187	○4月社会科副読本を各学校へ配布・300冊 ○5月研修講座 開設講座の決定・講師依頼 ○7月研修講座希望者の募集 ○8月研修講座の実施						
平成 29 年度	187	○4月社会科副読本を各学校へ配布・300冊 ○5月研修講座 開設講座の決定・講師依頼 ○7月研修講座希望者の募集 ○8月研修講座の実施						
平成 30 年度	187	○4月社会科副読本を各学校へ配布・300冊 ○5月研修講座 開設講座の決定・講師依頼 ○7月研修講座希望者の募集 ○8月研修講座の実施						
平成 31 年度	257	○4月社会科副読本を各学校へ配布・300冊 ○5月研修講座 開設講座の決定・講師依頼 第1回副読本編集会議 ○7月研修講座希望者の募集 第2回副読本編集会議 ○8月研修講座の実施 ○9月第3回副読本編集会議 ○11月第4回副読本編集会議 ○3月副読本発注・製本						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金							
	地方債							
	その他特財							
	一般財源	2,250	187	187	187	257		
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	教職員が地域に関する理解を深め、教育の質の向上を図ることにより、自分の地域の良さが回答できる児童生徒の割合を増やす。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		自分の地域の良さが回答できる子どもの割合	%	—	50	55	60	70
総合戦略 の目標値		自分の地域の良さが回答できる子どもの割合（子どもへのアンケート調査）						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
						70%		

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	③. のびのび学ぶ教育環境の整備				
	施策番号	2. 子どもの学力向上推進		事業開始年度	平成2年度			
	事業	きめ細やかな学校教育推進事業		担当局・部名	教育部			
予算事業		学力向上推進事業		担当課・係名	教育センター			
目的 (何をどうしたいのか)		富津市立学校に在籍する児童・生徒に対し、家庭学習の支援・授業時の学習支援を行っていきことで学力の向上を図る。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		<p>○指導補助教員報酬</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内小中学校のうち、現在5校に5名を配置し、チームティーチング(以下「TT」。)を主体とした授業補助を行うことにより、学力の向上を図る。また、新たな指導補助教員の配置を図る。</li> </ul> <p>○実践研修会講師報償費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指導補助教員に対し、「TTによる効果的な学習支援の在り方」「授業の進め方」等の実践的研修を年2回行うことで指導力の向上を図る。</li> </ul> <p>○「家庭学習の手引き」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学力向上、生涯学習の観点から、小1・中1入学時にそれぞれ6年間、3年間学年に応じて使用できるものを配布し、有効な家庭学習が行えるようにする。</li> </ul> <p>TT…複数の教員が役割を分担し、協力し合いながら指導計画を立て、指導する方式</p>						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成27年度	8,918	<p>○4月指導補助教員決定</p> <p>○4月以降(通年・必要に応じて)担当との打ち合わせ、指導内容検討、管理職からの指導</p> <p>○6月指導補助教員等研修会 (TTの効果的実施方法等の研修)</p> <p>○1月指導補助教員等研修会 (特別な支援を必要とする生徒についての研修)</p> <p>○2月学校から指導補助教員希望の募集      ○3月指導補助教員の面接等</p> <p>○「家庭学習の手引き」改訂・審査</p>					毎年 事業	
平成28年度	9,835	<p>○毎年事業</p> <p>○「家庭学習の手引き」小学校改訂版印刷・発行1,600冊</p>						
平成29年度	11,623	<p>○毎年事業</p> <p>○「家庭学習の手引き」改訂・審査</p>						
平成30年度	11,719	<p>○毎年事業</p> <p>○「家庭学習の手引き」小学校改訂版印刷・発行1,600冊</p>						
平成31年度	11,744	<p>○毎年事業</p> <p>○「家庭学習の手引き」中学校改訂版印刷・発行1,000冊</p>						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金	国県支出金の内容						
	地方債							
	その他特財	その他特財の内容						
	一般財源	8,918	9,835	11,623	11,719	11,744		
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	保護者アンケートによる「子どもが確かな学力を身につけるための取組」に対する保護者の肯定的な評価の割合。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		肯定的評価	%	—	50	50	55	60
総合戦略 の目標値	子どもが確かな学力を身につけるための取組に対する保護者の肯定的な評価の割合 (保護者アンケート)							
	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
					60%			

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	③. のびのび学ぶ教育環境の整備				
	施策番号	3. 学校給食における地産地消の推進		事業開始年度	昭和32年度			
	事業	地元産物の学校給食への優先的使用 給食食材に係る市民ボランティアとの連携【新規】		担当局・部名	教育部			
予算事業		給食材料費		担当課・係名	教育総務課 給食係			
目的 (何をどうしたいのか)		富津市立小学校及び中学校に就学する児童・生徒に、安全で安心な美味しい給食を安定的に提供し、給食に使用する食材の産地、品質、価格、納入業者を精査して学校給食を通じた地産地消を推進することで、地域への愛着や誇りを持つ子どもを育む。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		給食に使用する全ての食材を可能な限り地元産の農産物や加工品を使用するよう、富津市産の食材を優先して、近隣産、千葉県産、国内産のできるだけ良質な食材を地元業者から購入する。 子どもたちが富津市産食材への理解と愛着を深めるような仕組みづくりを検討し実施する。						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成 27 年度	28,322	○富津市で収穫された原材料（米、魚介類、野菜類 等）の購入 ○富津市内で加工された加工品（醤油、味噌、酒類、豆腐 等）の購入						
平成 28 年度	29,371	○富津市で収穫された原材料（米、魚介類、野菜類 等）の購入 ○富津市内で加工された加工品（醤油、味噌、酒類、豆腐 等）の購入 ○給食食材に関する情報の提供 ・市民ボランティアと連携を図り、学校給食に関してより安心してもらえるよう、必要な情報を精査し、公表に向けた準備を行う。						
平成 29 年度	28,573	○富津市で収穫された原材料（米、魚介類、野菜類 等）の購入 ○富津市内で加工された加工品（醤油、味噌、酒類、豆腐 等）の購入 ○給食食材に関する情報の提供 ・情報の公表						
平成 30 年度	29,460	○富津市で収穫された原材料（米、魚介類、野菜類 等）の購入 ○富津市内で加工された加工品（醤油、味噌、酒類、豆腐 等）の購入 ○給食食材に関する情報の提供 ・情報の公表、更新						
平成 31 年度	28,981	○富津市で収穫された原材料（米、魚介類、野菜類 等）の購入 ○富津市内で加工された加工品（醤油、味噌、酒類、豆腐 等）の購入 ○給食食材に関する情報の提供 ・情報の公表、更新						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内 訳  (単位： 千円)	国県支出金	国県支出金の内容						
	地方債							
	その他特財	28,322	29,371	28,573	29,460	28,981		
	一般財源	その他特財の内容 給食費						
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	学校給食に使用する食材全ての経費のうち、富津市産物の使用割合を成果目標とする。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		富津市産物使用割合	%	16.23	17	17	18	18
総合戦略 の 目標値	自分の地域の良さが回答できる子どもの割合（子どもへのアンケート調査）							
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
						70%		

総合戦略実行計画書								
総合戦略	基本目標	3. 子どもの笑顔があふれるまちへ	基本的な 施策の方向	③. のびのび学ぶ教育環境の整備				
	施策番号	4. 市で活躍する人材育成の支援		事業開始年度	平成28年度			
	事業	ふるさと育英資金事業【新規】		担当局・部名	教育部			
予算事業		ふるさと育英資金事業		担当課・係名	教育総務課 庶務係			
目的 (何をどうしたいのか)		就学に関する費用を貸与することで、就学中の経済的負担を軽減するとともに、高等学校等を卒業後、市内に定住し一定期間就業した場合に貸与した額の返済を減額又は免除することで、市へのUターンを促すとともに市で活躍する若者を育成する。						
事業全体の内容 (手段、手法など)		○対象者、金額、認定の要件等を検討し、ふるさと育英資金制度を創設する。 ※参考 富津市育英資金貸与条例の額 高等学校に在学する生徒 月額10,000円以内 大学に在学する学生 月額20,000円以内 高等専門学校に在学する学生 月額10,000円以内 ○毎年、利用者を募集する。						
年度別事業内容								
年度	事業費 (千円)	事業内容						
平成27年度	0							
平成28年度	0	○育英資金貸与条例に基づく現行制度の課題整理・類似制度の調査 ○国の制度との調整						
平成29年度	0	○ニーズ調査実施（市内中学生対象保護者1,000人） ○基金原資の検討 ○条例策定検討 ※ 富津市育英資金との調整						
平成30年度	1,680	○富津市育英資金貸付者を参考により 大学生 20,000円×12ヶ月×7名=1,680,000円						
平成31年度	1,680	○富津市育英資金貸付者を参考により 大学生 20,000円×12ヶ月×7名=1,680,000円						
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度		
事業費 財源 内訳  (単位： 千円)	国県支出金							
	地方債							
	その他特財							
	一般財源	0	0	0	1,680	1,680		
事業 目標	成果目標 (指標設定理由等)	ふるさと育英資金の利用者数とする。						
	成果目標値	【成果指標名】	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		制度の利用者数	人	0	0	0	7	7
総合戦略 の目標値	自分の地域の良さが回答できる子どもの割合（子どもへのアンケート調査）							
	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
					70%			